



請願第3号

9
2024年9月18日

町田市教育委員会教育長 様

スクールバスの導入を求め、状況が改善されない場合は
6月請願採択に則り、町田市の第一期統廃合計画の延期を求める請願

住 所
連絡先
氏 名



(請願の要旨)

- ①通学が困難だと思われる人たちを調査（アンケートを取るなど）し、希望者にはスクールバスの導入、予算の計上をして、導入を速やかに検討して下さい。
- ②スクールバスの導入が困難な場合は6月請願採択に則り、町田市の第一期統廃合計画の延期をして下さい。

(請願の理由)

町田市議会では、3月27日に市議会でスクールバス導入を求める決議がありました。

6月28日には『避難所と通学路の安全が明確になるまで南成瀬小学校と南第二小学校の延期を求める請願』が本会議で賛成多数で採択されております。

その結果ですが、8月27日付で町田市教育委員会より以下の報告がありました。

通学路の安全性については、具体的な検討を行ったうえで通学路案を決定し、必要な対策を講じており、安全性は確保できていると考えております。

そのような報告がありましたが、6月の請願採択後、誰がどのような調査をして最終的な判断をしたのか詳しく教えて下さい。そして、第一期の学校保護者達にどのような説明と調査をしたのかも、併せて教えてください。そしてそれを公表してください。

当事者保護者としましては、現状では今も通学路の問題は解決しておりませんし、不安を感じています。

このまま通学環境への不安と状況が改善されない場合は、第一期統廃合計画の延期をして頂かないとおかしいと思います。

スクールバスについて、具体的には

- ① 直線距離2キロ以内の地域でも、希望者がいればスクールバスに乗車できるようにして頂きたいです。
 - ・地理的要員（路線バスのバス停が家の近くにない、歩道が整備されていない、急勾配の道、人気のない道路を通らなければならない）など、児童が安全・安心して通学できない地域
 - ・通学路が少人数で、児童の安全・安心した通学が困難な地域

- ② 乗車場所については、児童の生活に密着した場所（小学校前など）から、小学校前まで乗車できるようにして頂きたいです。

以上のことから、通学が困難だと思われる人たちを具体的に調査（アンケートを取るなど）していただき、希望者にはスクールバスの導入、予算の計上を速やかに検討していただくよう求めます。

スクールバス導入が困難な場合は6月請願採択に則り、町田市の第一期統廃合計画の延期をしていただくよう求めます。